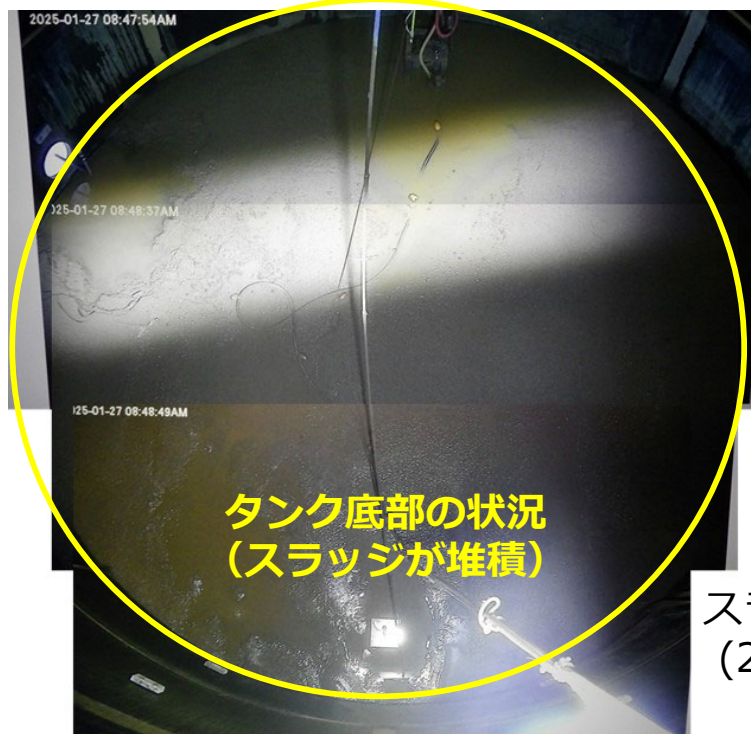


EエリアD1タンク内スラッジの回収完了

- Eエリアでは2019年5月からフランジ型タンクの解体を進めており、2024年7月までに全49基中48基の解体が完了しました（D1タンクのみ未解体）。
- 当初、D1タンク内のスラッジはフィルタを介して回収していましたが、スラッジの粘性が高く回収効率が低いことから、フィルタを介さず一時的に仮保管容器に移送する方法に見直し、2025年1月9日から回収を再開しました。
- スラッジの回収が進むにつれ、より広範囲のスラッジが流動しにくい状態であることが確認されたことから、回収作業に時間を要していますが、これに加えて、気温上昇に伴う熱中症対策の観点から作業可能な日が少なく回収量が減少している状況です。

<2025年7月3日までにお知らせ済み>

- 2025年11月17日、D1タンク内のスラッジ回収が完了しました（スラッジ回収量：約47m³）。
- スラッジの回収作業は計画していた手順で、安全かつ着実に進めることができました。
- 今後は、タンク内の洗浄および除染作業を行い、2026年度上期のタンク解体完了に向けて、引き続き、慎重かつ安全最優先で作業を進めてまいります。



スラッジ回収の進捗
(2025年1月27日)



スラッジ回収の進捗
(2025年11月14日)